



報道発表資料の配付日時 7月19日(火) 13時00分

発表項目 (行事名)	赤れんが庁舎前庭における「花壇」設置及び 「HOKKAIDO+1 毎日の生活にお花をプラス」(8月7日は北海道花の日) キャンペーンの実施について
概要	<p>○ 雪印メグミルクグループは、北海道との包括連携協定に基づき、平成22年度から赤れんが庁舎前庭に色とりどりの「花壇」を設置しており、12回目となる今回は、以下の期間で設置します。(詳細は別紙参照)</p> <p>〔期間：令和4年(2022年)7月25日(月)～10月中旬(終了時期未定)〕 〔場所：赤れんが庁舎前庭(東門付近)〕</p> <p>○ 同花壇のお披露目と道産の花の消費拡大及び関連産業の活性化を目的として、「HOKKAIDO+1 毎日の生活にお花をプラス」(8月7日は北海道花の日)キャンペーンを実施します。(詳細は別紙参照)</p> <p>〔日時：令和4年(2022年)7月25日(月)12:00～13:30ごろ〕 〔場所：赤れんが庁舎前庭(東門付近、雪印メグミルクグループ設置花壇前)〕 〔内容：道産の花500本の無償配布(先着500名)〕</p> <p>主な出席者 北海道副知事 土屋 俊亮 雪印メグミルク株式会社 常務執行役員北海道本部長 太田 喜朗 雪印メグミルク株式会社 北海道本部副本部長 齋藤 浩哉 雪印メグミルクスキー部総監督 原田 雅彦 雪印種苗株式会社 代表取締役社長 笠松 宏一 北海道経済連合会 常務理事 百瀬 康弘 北海道農業協同組合中央会 会長 小野寺 俊幸</p> <p>備考：スキージャンプのオリンピック金メダリスト2名も配布に参加 荒天時などは配布を中止することがあります。</p>
参考	○ 北海道花き振興協議会は、道内の花きの振興に関わる生産、流通、販売、行政等の関係機関・団体で構成され、花育や花文化の振興など様々な取組を行っています。

報道(取材)に当たってのお願い	○ 道民の皆様は、道産の花の素晴らしさを知っていただけるよう、事前の告知や当日の取材をよろしくお願ひします。
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク

担当 (連絡先)	<p>【イベント全般について】 農政部生産振興局農産振興課(担当：高橋、稲葉) TEL:011-205-5436(内線27-707、27-732)</p> <p>〔【花壇設置について】 経済部観光局観光振興課(担当：島崎) TEL:011-204-5303(内線26-553)〕</p> <p>〔【包括連携協定について】 総合政策部官民連携推進室(担当：小原) TEL:011-204-5158(内線23-482)〕</p>
-------------	--



「HOKKAIDO+1 毎日の生活にお花をプラス (8月7日は北海道花の日)」キャンペーンの実施について

北海道農政部生産振興局農産振興課

- 農業産出額全国2位の北海道の切り花は、自宅で過ごす時間の増加により花の癒やし効果が再確認されるなど、日常生活における花きの活用に注目が集まっています。
- このため、更なる道産花きの消費拡大により生産・流通・販売といった関連産業の活性化を図るため、「HOKKAIDO+1 毎日の生活にお花をプラス (8月7日は北海道花の日)」キャンペーンを実施します。
- 本年度は、赤れんが庁舎前庭に花壇を設置している雪印メグミルクグループに加え、北海道経済連合会、JAグループ北海道と連携し、花壇前で北海道の花を配布することで、「北海道花の日」をPRするとともに、道庁を訪れる方々に北海道の花の美しさを楽しんでいただきます。

【実施概要】

日時：7/25 (月) 12:00~13:30 (500本配布終了まで)

場所：赤れんが庁舎前庭東門付近 (雪印メグミルクグループ設置花壇前)

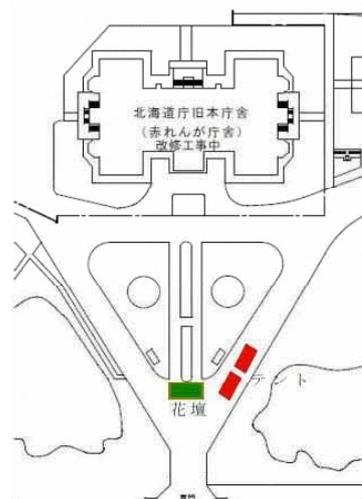
内容：道産の花500本の無償配布 (先着500名)

主催：北海道花き振興協議会 (事務局：北海道)

共催：雪印メグミルクグループ、北海道経済連合会、
JAグループ北海道

協力：北海道生花商協同組合

備考：スキージャンプのオリンピック金メダリスト2名も配布に参加 (齋藤浩哉氏、原田雅彦氏)



【スケジュール】

12:00 開会セレモニー

主催者挨拶 (土屋副知事)

共催者挨拶 (雪印メグミルク株太田常務、
JA北海道中央会小野寺会長)

12:15 花配布開始

13:30 花配布終了 (500本がなくなり次第終了)

※ 荒天時などは配布を中止することがあります。

(中止の場合は当日10時までに下記のFacebookで発表します。)

北海道花き振興協議会Facebook

<https://is.gd/5oxap7>



(イメージ)

【北海道花の日とは】

「北海道の花」を知り、親しんでいただくことを目的とする「北海道花きの振興に関する条例 (R2.7 制定)」では、道民の花きに対する関心及び理解を深めさせるとともに、積極的に花きを活用する機運を高めるため、毎年8月7日を「北海道花の日」と決めました。また、「北海道花き振興計画 (R3.3 策定)」では、道産花きの需要の拡大に向け、「北海道花の日」を中心とした道産花きのPRを行うこととしています。

雪印メグミルク（株）との包括連携協定に基づく花壇の設置について

経済部観光局観光振興課

1 概要

- ・北海道と雪印メグミルク(株)は、平成 22 年 3 月に「酪農」や「食」分野を中心とした取組により北海道経済の活性化を図ることを目的として、「包括連携協定」を締結しています。(北海道と雪印乳業(株)、雪印種苗(株)、(株)雪印パーラーが平成 19 年 10 月に締結した協定を、雪印メグミルクグループの経営統合に伴い発展的に解消。)
- ・この包括連携協定に基づき、平成 22 年度から、赤れんが庁舎前庭に色とりどりの「花壇」を設置しており、今年で 12 回目になります。

2 花壇について

- (1) 設置場所 赤れんが庁舎前庭（東門導入口付近）
- (2) 設置期間 令和 4 年(2022 年) 7 月 25 日（金）～10 月頃（終了時期未定）
- (3) 植栽花 5 種類約 955 株（インパチェンス 2 色、タイム 1 色、ペゴニア 3 色、マリーゴールド 2 色、メランポジウム 1 色）
- (4) デザインコンセプト 北海道から未来へ発信！希望の虹と広がる青空を
- (5) イメージ 下記写真のとおり

3 その他

- ・雪印メグミルクグループは、「花壇」設置を通じ、北海道の魅力ある「観光」の振興に関する支援により、北海道経済の活性化へ寄与することを目指しています。
- ・花壇前には、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた観光をはじめとする本道産業を応援する官民連携プロジェクト「HOKKAIDO LOVE!」のロゴと、観光客へのメッセージとして「ようこそミルクの大地へ」を記載した看板を設置します。



(花壇イメージ図)